

尼崎市AIオンデマンド型交通実証運行事業に係る連携事業者の募集について 質問および回答

No.	資料名	ページ	質問概要	回答
1	仕様書	3	「利用者状況、OD データ等の分析が可能なもの」について、具体的にどのような分析・データを想定されてますでしょうか。	乗車・降車スポットの利用実績、利用者の属性(性別・年代)、利用券種(都度、回数券、定期券)、決済手段比率、時間帯別・日別・月別利用データ等を想定しています。
2	仕様書	3	乗降ポイント間での行き来の制御などの予定はありますでしょうか。予定している場合、どのような制御を予定しておりますでしょうか。	運行エリアの範囲外にもスポットを設置し、エリア外スポット間の利用ができない(乗降どちらかはエリア内であること)といった制御を検討しています。
3	仕様書	1	提案書に、共創プラットフォームの構成員(運行事業者など)を明示する必要がありますが、ありでしょうか。	共創プラットフォーム構成員は明示の必要はございません。
4	仕様書	1	「車両運行費」の算出に当たり、運行会社の明示と正確な「車両運行費」の計上が必要でしょうか。正確な車両運行費ではなく概算となる場合、実行時(採択後)には実証運行収支計画書の変更は可能か	「車両運行費」の算出にあたり、運行会社の明示と正確な「車両運行費」の計上は不要です。ただし、算出にあたっては、近隣他都市の車両運行費実績値を採用する等、根拠の明示をお願いします。 よって実行時(採択後)には適宜実証運行収支計画書を変更頂いて構いませんが、市負担金額の変更には応じられません。
5	仕様書	3	回数券・定期券についての販売はシステム外の提供でも可能でしょうか。	回数券・定期券については推奨要件となるため、システム外での提供であっても構いません。提案時には、提供手法・決済手段等の明示をお願いします。
6	仕様書	3	「クーポンコードなどによる割引に対応しているもの」 利用促進施策としての割引等の対応と理解していますが、システム外の提供でも可能でしょうか。	利用促進施策としての割引等の対応で間違いございません。 割引対応については推奨要件となるため、システム外での提供であっても構いません。利用促進施策の一環として実施可能かどうか、また紙ベースWEBベースなど対応できる幅があるか提案を頂きたいと考えています。
7	仕様書	1	収支管理を担う企業は、自社の口座を使用して出納の管理を行うのか、それともプラットフォーム(以下PF)としての口座を開設して出納管理を行うのでしょうか。PF協議会名での口座開設ならびに出納管理は、事務が煩雑にならないかが心配です。	出納管理については、地域公共交通確保維持改善事業補助金共創・MaaS実証プロジェクトの交付を受けるにあたり支障のない方法を協議の上決定することとします。
8	仕様書	1	上記質問の回答が自社の口座を使用して出納の管理を行うで問題ない場合、本PFと直接関係のない金銭の出納については、取引先の情報管理の観点から、情報を削除してのエビデンス提出で問題ありませんでしょうか。	No.7を参照してください。
9	募集要項	4	企画書20枚以内とありますが、表紙、裏表紙も枚数にカウントとなりますでしょうか。	企画提案書の表紙は様式第4号を利用してください。様式第4号を除いた企画提案書全体が20枚以内となるように構成してください。裏表紙がある場合は枚数に含めてください。
10	仕様書	3	キャッシュレス決済とは事前オンライン決済を想定されておりますでしょうか。現金以外の決済手段(QR決済等)を想定されておりますでしょうか。	キャッシュレス決済については、アプリ等での事前オンライン決済を想定しておりますが、車内で利用可能なキャッシュレス決済について、提案いただいても構いません。
11	仕様書	3	今回の役務範囲として、収支計画には①車両運行費②コールセンター費が含まれておりますが、車両の運行およびコールセンター設置も本事業費内での役務範囲ということでしょうか。またこちらが役務範囲であった場合、再委託は可能でしょうか。	車両の運行及びコールセンター設置につきましては本事業に必要な要素と考えておりますので、事業計画に組み込んだ上でご提案ください。 またこれらについては、委託する、あるいはプラットフォーム構成員として実施する、など適宜実施手法を調整いただくことを想定しています。